

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	子育てサポート・ふれ愛 大和西大寺北校 (児童発達支援)
------	------------------------------

公表日 令和7年2月10日

利用児童数 51名 回収数 36名

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	81	17	0	3	・もう少し広ければいいなと思います	法令に遵守したスペースを確保しています。今後も活動スペースが確保できるよう、整理整頓など工夫し、安全に活動ができるように努めまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	94	3	0	3	・いつも丁寧なご指導ありがとうございます	法令で必要とされている配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上確保しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	89	6	0	6		パーテーションでスペースを区切るなど、必要に応じて対応しています。掲示物や準備物などの刺激となる物の整理を行い、なるべく集中できる環境を整えられるよう努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	92	6	0	3	・毎回楽しく通っています ・靴を脱ぐところと活動のスペースとがシームレスに繋がっていて、こどもが泥汚れの上で転げ回っていることがあるのが少し気になる	毎日の清掃・換気・空調管理などを行い、清潔で快適な空間づくりに努めています。療育前のみではなく療育中の衛生管理も徹底し、特に出入り口付近の土足で動く範囲やその周辺の清潔が保てるよう努めます。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	92	6	0	3	・振り返りの際に頑張ったこと、よくできたことを聞く機会は多いのですが、現状把握のためにもできなかったことやその改善に向けて家庭でも取り組める事の提案をしていただけるとありがたいです。 ・娘の特性を理解し、娘の好きなキャラクターを使って療育してくれるのが良かったです。	3ヶ月に1回程度の頻度でポーテージチェックリストを活用した面談と療育参観（家族支援プログラム）の機会を設け、課題や家庭での取り組みを共有できる機会を設けています。各療育日の振り返りは時間に制限がありますが、出来る限りお子様の課題の共有が出来るよう配慮し、必要に応じて早期に面談の機会を設けることが出来るように努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	72	0	0	28		2025年2月に支援プログラムを公表いたしました。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	97	0	0	3	・毎回細やかなサポートありがとうございます。 ・娘の理解度をしっかり見えていてくれて、振り返りで丁寧に教えてくれます。	法令で定められた6ヶ月に1回の面談に加え、3ヶ月に1回程度の家族支援プログラムを実施し、お子様や保護者のニーズを確認しています。また、多職種で連携して分析を行い、児童発達支援計画に反映できるよう心掛けています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92	3	0	6	・家族支援が手厚いと思う	それぞれのお子様に必要な支援を設定し、具体的な支援内容でわかりやすい児童発達支援計画を作成できるように努めています。
保護者への説明等	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	89	0	0	11		毎月、児童発達支援計画に基づいたモニタリングを行い、全職員が統一して児童発達支援計画に沿った支援が行えるように努めています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	89	3	0	8		各クラスの特色を活かしつつ、年間の行事や季節のイベントに合わせたプログラムでお子様に楽しんで頂けるよう工夫しています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	44	8	17	31		地域の幼稚園やこども園と交流する機会は設けていません。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	97	0	0	3		『重要事項説明書』に基づいて説明を行っています。支援プログラムに関しては2025年2月に公表いたしましたが、これまでも事業所見学の際に支援内容や療育プログラムについてご説明しております。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97	0	0	3		書面を提示しながらご説明し、保護者の方の同意を頂いています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	94	3	0	3	・言葉の発達の講習会とても良かったです。	3ヶ月に1回程度の頻度でポーテージチェックリストを活用した面談と療育参観（家族支援プログラム）の機会を設けています。また、テーマや年齢に合わせた保護者勉強会や『ゆるやか親の会』を企画し、保護者への情報提供の機会を設けています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	86	11	0	3	・話は聞いてもらえるが、理解できているか不明な時がある。 ・日々、子供の様子も変わるので、振り返りなどでわふあいさんからもこちらに子供の様子について、質問していただけたらと思います。こちらからも伝えているつもりでいるのですが、伝えきれないこともあります。 ・どちらからも気になります。	月に2回の療育日の振り返りと3ヶ月に1回の面談（家族支援プログラム）を通して、お子さまの状況について共通理解できるよう努めています。振り返りの時間には限りがありますが、療育場面外でのお子様の様子についても日常的に共有できるように心掛け、保護者の方からも相談して頂きやすい時間となるよう努めています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	89	6	0	6		上記質問5・15同様に法令で定められた面談に加えて、定期的に家族支援プログラムを実施しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	94	6	0	0		振り返りや面談の機会だけではなく、常にお子様と保護者の方の気持ちに寄り添い支援できるよう努めています。

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	61	17	0	22	・参加できていませんが、交流の機会は設けていただいていると思います。	保護者の方々の交流の機会となるよう、テーマや年齢に合わせた保護者勉強会やご希望の保護者の方のおはなし会『ゆるやかな親の会』を定期的に企画しています。きょうだい児への支援を対象とした会の企画は行っておりませんが、ご希望に応じて検討させていただきます。
保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	83	6	0	11		振り返りの際や来所時にご相談がある場合は、その場でお話を聞いて対応させて頂き、必要に応じて面談の日程を設定させて頂いております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	89	6	0	6	・プライバシーの問題もあり難しいかと思いますが、同じような特性をもつ児童がその後どうなっているかをもっと教えていただきたいです。	情報伝達や意思疎通が図れるよう、療育後の振り返りや来所時に日々の様子を伺ったり、心配事がないかお声かけさせていただいています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	86	6	0	8		年に3回の広報誌の発行を行っております。行事の予定に関しては、紙面での配布に加えてさくら連絡網でご連絡しています。自己評価は毎年2~3月頃、ホームページ上に公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	97	0	0	3		個人情報の取り扱いには十分注意しております。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	89	6	0	6		各種マニュアルを制定し、職員間で周知・対応できるよう年に1回の社内研修と防犯訓練を実施しています。保護者の方へは契約時をはじめ、必要に応じて都度ご説明し、周知できるよう努めてまいります。
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	94	0	0	6		毎年11月~12月ごろに避難訓練のカリキュラムを設定し、地震を想定した避難訓練を実施しています。今年度は身の守り方、避難時の注意点の説明を聞き、実際に非常階段を降りる練習を行いました。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	94	0	0	6		契約時に『重要事項説明書』に基づいてご説明しています。今年度は変更点(監視カメラの設置と個別療育の施設)について紙面と口頭でご説明いたしました。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	81	0	0	19		療育中に生じた軽微な怪我の場合は、その場で職員が応急処置を行い、お迎え時に発生状況をご説明することで対応しています。今年度は発生しておりませんが、万が一重大な怪我や事故が生じた場合は、即時に保護者への連絡や救急要請など必要に応じた対応を行えるようにしています。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	97	3	0	0		お子様ひとりひとりに安心して通所していただけるよう、日々努めてまいります。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100	0	0	0	・楽しみにはしていますが、金曜日の放課後なので疲れからぐずぐずすることが多いです。	療育内容や支援方法を工夫し、毎回楽しい時間となるように努めてまいります。各クラスの特色や対象としている年齢に制限があるため、曜日の変更が難しくなってしまっていますが、事業所の療育内容にご理解いただき、毎週通所していただいていることに感謝申し上げます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	94	6	0	0	・とても支援してもら正在と感じますが、相談するたび理解してもら正在の不安な部分があり、あまりアドバイスももらえないでの微妙な時がある。 ・成果が見えにくいので、上記の回答としました。 ・いろんなことを挑戦させてもらって自信に繋がっています ・とても満足しています。	日頃より療育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。相談に対しての助言等はその場での返答が難しい場合、職員間で共有し改めて返答ができるよう徹底いたします。療育の成果については明確に示しにくい課題にはなってしまいますが、保護者の方とお子様の成長を共有できる時間を大切に持ち、同じ視点で成長を見守るところで成果として感じていただけるように努めてまいります。